

# 歩きスマホは危険です！

## ～携帯キャリアのシミュレーション動画から～

●夏休みに入り、県内各地でも歩きスマホをする人々の姿が目立っています。

そこで、NTTドコモが以前発表した、シミュレーションCG動画で歩きスマホの危険性を再確認してみました。この動画は、「渋谷スクランブル交差点」で、1,500人が「歩きスマホ」しながら横断した場合の検証CG動画です。



青信号点灯時間内に「ハチ公前方面」、「井の頭線方面」等の5方面へ向かって行く1,500人の横断者が「歩きスマホ」をしながら信号を横断していくという動画になっています。

見てみると、最初は小さな回避や衝突が、やがて多くの横断者が横断できないという混乱につながっていくことがわかります。

この動画の結末は、「横断に成功した人は半分もいない状態になる」というものでした。多くの人々が衝突、転倒などで時間内に信号を渡れません。

衝突	446件
転倒	103件
スマホ落下	21件

「歩きスマホ」では、視野は通常時に比べて1/20になってしまうようです。

この動画の場合、衝突した場合の行動として「あやまる」「スマホを落とす」、「倒れる」の3通りとしていましたが、実際の場合は、自分自身がケガをしたり、相手にもケガをさせてしまう可能性があります。



「家庭の日」推進テーマ7月「太陽の下でからだをきたえよう」  
「青少年育成の日」推進テーマ7月「親子の対話を深め、青少年の心の変化に気を配ろう」

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 金森

☎:0776-20-0745 (直通) ✉:l:m-kanamori-mi@pref.fukui.lg.jp